



2026年5月8日

各 位

会 社 名 セカンドサイトアナリティカ株式会社
代表者名 代表取締役社長 高山 博和
(コード番号：5028 東証グロース市場)
問合せ先 管 理 本 部 長 岩下 将典
(TEL. 03-4405-9914)

ジェイリース株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、ジェイリース株式会社（東証プライム市場：7187、以下、「ジェイリース」といいます。）との間で、AIを活用した抜本的な業務改革および製品・サービスの強化・新規開発を通じ、両社の企業価値向上を目的とした業務提携契約を本日付で締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 本提携の背景と目的

当社は、アナリティクスとテクノロジーを活用したサービスを提供する専門企業として、機械学習を核とした先進的な AI 技術の研究開発を行い、様々な業種・分野に対して AI 活用支援を行っております。これまで当社は、ジェイリースにおける高度な与信審査 AI モデル・エンジンの開発を担ってまいりました。

ジェイリースは、家賃債務保証業を中核事業として持続的な成長を目指しております。AI が日々急速に進化し、ビジネスの仕組み等を劇的に変革し得る段階に至っている今、両社は中長期的な企業価値向上を目指し、AI を前提とした業務プロセス・組織体系の抜本的な再構築を図るべく、業務提携いたしました。

2. 本提携の内容

生成 AI・AI エージェント・高精度予測等の様々な AI 技術を活用した製品・サービスの強化および新規開発に向けた企画・研究・設計・開発を、両社が協力して行います。具体的には、主に以下の内容となります。

- (1) AI を活用した業務プロセスの可視化、最適化および品質向上
- (2) AI を活用した既存ビジネスの拡大および新規ビジネスの開発・展開
- (3) 共同事業、共同技術の企画・開発

3. 相手先の概要（2025年3月31日現在）

(1) 名 称	ジェイリース株式会社			
(2) 所 在 地	大分県大分市都町1丁目3番19号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中島 土			
(4) 事 業 内 容	保証関連事業 〔家賃債務保証、医療費保証、養育費保証〕			
(5) 資 本 金	720百万円			
(6) 設 立 年 月 日	2004年2月			
(7) 大株主及び持株比率	JLホールディングス株式会社 (23.7%) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） (10.1%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、営業上の取引関係があります。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
連 結 純 資 産		3,460,030千円	4,627,058千円	5,916,474千円
連 結 総 資 産		9,755,912千円	11,586,421千円	15,641,973千円
1株当たり連結純資産		194.75円	260.27円	329.94円
連 結 売 上 高		10,960,937千円	13,220,921千円	17,267,928千円
連 結 営 業 利 益		2,465,026千円	2,606,910千円	3,102,498千円
連 結 経 常 利 益		2,465,952千円	2,611,618千円	3,097,233千円
親会社株主に帰属する当期純利益		1,667,370千円	1,789,680千円	2,089,102千円
1株当たり連結当期純利益		93.73円	100.69円	117.14円
1株当たり配当金		60.00円	57.50円	45.00円

(注) 2024年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っているため、1株当たり連結純資産、1株当たり連結当期純利益は2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。なお、1株当たり配当金については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

4. 日程

- (1) 取締役会決議日 : 2026年4月30日
- (2) 契約締結日 : 2026年5月8日
- (3) 業務提携開始日 : 2026年5月8日

5. 今後の見通し

本提携による当社グループの2026年12月期の業績に与える影響は、現時点では軽微であると見込んでおりますが、両社による様々なAI技術を活用した製品・サービスの強化および新規開発に向けた企画・研究・設計・開発を通して、中長期的な企業価値向上を実現してまいります。

今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上